

# 広報こしがや

KOSHIGAYA CITY

令和7年(2025年)12月1日発行



# 12

## 特集 — ビンゴで楽しくまち歩き！ 旧日光街道越ヶ谷宿編



### 水遊都市こしがやのお知らせとトピックス



越谷アルファーズ 松山駿選手、  
アンソニー・クレモンズ選手ほか  
(6面)



全日本吹奏楽コンクールで銀賞！  
叡明高校吹奏楽部(7面)



年末年始のごみ収集、  
休日当番医・薬局(12面)



400年の歴史太郎兵衛もちなど  
こしがや愛されグルメ3選(14面)



まちづくりワークショップ・  
イチOSHIクルー募集！(15面)

## 越ヶ谷宿編

# あるく、であう、まちのいいとこ。 越谷まち歩き BINGO!

「  
＼＼＼＼＼  
ビンゴで越谷を  
遊びつくそう！



### > BINGOで越ヶ谷宿をまち歩き！

実施期間 12月15日(月)～2月28日(土)

配布場所 観光物産拠点施設「ガーヤちゃんの蔵屋敷」(弥生町505-2)

楽しみ方 BINGOカードとまち歩きマップを持って旧日光街道越ヶ谷宿をまち歩き。BINGOの内容は、旧日光街道の食や景観、歴史・文化などから一人ひとりが出会える“とっておき”まで、どれも興味深いものばかり。BINGOをそろえながら、まち歩きをお楽しみください



### > BINGOで越谷市の特産品をゲット！(抽選)

A賞(3人)

こしがや鴨ネギ鍋  
ギフトセット

文化庁100年  
フード認定！



B賞(5人)

ガーヤちゃんの蔵屋敷セレクト  
越ヶ谷宿セット

(一社)越谷市観光協会特別賞(5人)  
かけジャムセット

せんべい、こしがや  
愛されグレメ認証品等

あまりん、かおりん等  
味はお楽しみ！

\*応募期間および応募方法は、改めて市ホームページ等でお知らせします

## 蔵のあるまち



### はかり屋(越ヶ谷本町8-8)

明治38年に建てられた「旧大野邸」をリノベーションした古民家複合施設。秤を売っていたことから地元でははかり屋として親しまれてきました。国登録有形文化財として登録されています。洗練されたこだわりのレストランや店舗が並びます。



昔ながらの落ち着いた雰囲  
気に歴史を感じる！ 現代  
の暮らしにはない味わい深  
さが魅力的でした  
(はっちー)



### 油長内蔵(越ヶ谷3-2-19-5)

旧山崎家の内蔵で、曳家と改修を行い、地元の「油長内蔵運営協議会」が運営しています。まち蔵カフェとして地元住民の憩いの場として活用されているほか、まちづくりの相談会の開催も。国登録有形文化財として登録されています。



### SOKO 802(越ヶ谷1-4-7)

築90年以上の倉庫をリノベーションした多目的スペース。好きなことが仕事になり暮らしになる「小商い」と、地域とのつながりの場です。思いを実現するためのラボ(実験場)では、セミナーやマルシェ、ワークショップなどが開催されています。



### 本のある蔵 梱屋(越ヶ谷本町3-29)

味噌醸造業をしていた都築家が昭和初期に建てた倉庫。洋式の鉄筋コンクリート造りは珍しいと言われています。国登録有形文化財に登録されています。本のある蔵として私設文庫やカフェはもちろん、文化活動やコミュニティの場としても人気です。

## 歴史と文化



### 久伊豆神社(越ヶ谷1700)

創建の年代は不明ですが、近世には徳川将軍家に縁があり二代将軍秀忠、三代将軍家光が鷹狩りに際して参拝したと伝えられています。大国主命と言代主命を祀り「八方除」の祈願に多くの参拝客が訪れます。



豊かな自然に囲まれたまっすぐ伸びる長い参道を通ってお参り。190kgもある力石や樹齢200年超えの古木があるんだって。歴史も学べて、心地良い空間でリフレッシュできた～！

(あむち)



炭の温度は500度もあるんだって！おこげやぱくっとしたふくらみは手焼きならでは！

### 籠染灯籠

浴衣などの生地に色や柄を付ける藍染技法の籠染めは、市内の中野形染工場が受け継ぎできました。その技法で使っていた型(籠)を市内のハナブサデザインが内照式のオブジェとして再生しました。旧日光街道沿いの商店に置かれた籠染灯籠が幻想的な灯りでまちを照らします。

### 植木屋人形店(越ヶ谷2-7-3)

江戸の十軒店でひな人形づくりを学んだ会田佐右衛門が越谷ひな人形の始まりと言われています。その会田佐右衛門から続く老舗人形店で、店内には季節に合わせてよろい、かぶと、羽子板、破魔矢なども並びます。江戸時代後期に製造された貴重なひな人形も飾られています。

### 清水屋せんべい店(越ヶ谷3-6-6)

大正13年に創業した清水屋せんべい店は、創業101年目を迎えます。創業時から続く、炭火での手焼きで丁寧に焼き上げます。高温の炭火で焼き上げたおせんべいはお米のうまみを感じるカリとした食感で一枚一枚違う表情を見せています。

## グルメ



### 岡塙製菓店(越ヶ谷本町6-3)

明治25年創業の和菓子の老舗店。季節の和菓子などを吟味した材料を使用し、昔からの製法や味を大切に、丁寧に手作りしています。「越谷くわい銘菓」は市内で収穫されたくわいを使用した季節限定の逸品。砂糖を使用しない「塩あん大福」も名物のひとつ。



甘くて優しい味の芋ようかん。さつまいもの風味がしっかり感じられておいしい～！

(みはにゃん)



### came came 30 CAFE&BURGER(越ヶ谷1-4-6)

自然食、オーガニック食材を使用したヘルシーで健康な料理を提供するヴィーガンカフェ。地元産の野菜を使ったハンバーガーやカレーが人気です。グルテンフリーのプリンやケーキなどのスイーツはアレルギーのある人も安心。「食べるときには30回以上かも！」が店名の由来。



### CAFE803(越ヶ谷3-3-16)

焼きたてパンと日替わりランチが評判の地域密着型のコミュニティカフェ。地元住民の心地いい憩いの場になっています。地域情報を発信するほか、各種ワークショップも開催され、新しい居場所としていつもにぎわっています。



### 幸手屋(越ヶ谷2-7-7)

「純米酒 越ヶ谷宿」は、市制施行50周年を記念して作られた日本酒です。その名称は、もちろん旧日光街道の越ヶ谷宿が由来。市内産の「彩のきずな」を使用したほんのり辛口でフルーティな味わい。越谷小売酒販組合に加盟する酒販店等で購入できます。

## BINGOで、まち歩きが、いつもとは違う風景に。

旧日光街道越ヶ谷宿の「イチOSHI！」を25マスのBINGOカードにしてみました。



カフェやまちづくり相談処として頼りにされています



油長内蔵



本を読みながら自分だけの時間を楽しめます♪



本のある蔵  
糀屋



かごぞめ灯籠

越谷駅にも籠染灯籠が置いてありました！



珈琲処  
晴れ晴れ

近くを通るだけでも、コーヒーのいい香り！

### おいしいもので至福のひととき



岡塙製菓店



清水屋  
せんべい店



came came 30



CAFE 803



はかり屋



越ヶ谷宿を知りつくした人

越ヶ谷宿の魅力を語るならこの人！



ガーヤちゃん・  
アルファマンのタクシー

街を走るタクシーをよく見ると、「ガーヤちゃん」やアルファマンがいるかも…？

### ちょっとした発見に感動



ガーヤちゃん



越ヶ谷特別市民「ガーヤちゃん」は市内のいろいろなところに！



お気に入りのお店



越ヶ谷アルファーズのポスター



三ノ宮卯之助が持ち上げた石。重さはなんと190kg！



SOKO802



千鳥うちわのワークショップに参加しました♪



市民活動支援センター



駅近くで便利！伝統的手工芸品が並びます

越ヶ谷市をホームタウンとするプロバスケットボールチーム。アルファメイトの熱気はBリーグ屈指！

### 継がれてきた手しごとの魅力



植木屋人形店



娘のひな人形はここで買いました！



越ヶ谷御殿跡  
あの徳川家康が立ち寄った場所らしい！



久伊豆神社の鳥居

### なつかしくて新しい風景



すてきな景色・風景



越ヶ谷サイコーのロケ地にもなった旧木下半助商店を発見！



神社の境内にある樹齢600年のケヤキは存在感大！



中町浅間神社の大ケヤキ



新町八幡神社のこま犬



向かい合った狛犬がかわいい！



ガーヤちゃんの蔵敷



越ヶ谷駅東口を出てすぐ！越ヶ谷市の魅力が詰まっています



幸手屋酒店

### 思い出もお土産も

## 越ヶ谷宿の優しいおもてなし



### 一まちづくりは、チャレンジして改善しての繰り返し

(株)まちづくり越谷代表 井橋潤さん

まちづくりのゴールやビジョンってよく聞かれるんですがコレって決めないようにしています。その時その時の状況でやりたいこととやるべきことを選択しています。僕にとっての「いいまち」は、お店がたくさんあって、人が集まってにぎわっていることかな。

おかげさまで、「CAFE803」を始めて9年経ちます。当時、家と仕事場のほかにあるもうひとつの居場所として

旧日光街道越ヶ谷宿で、暮らし、営み、活動するなど自分らしい時間を過ごしている人たち。地域のことを他人事とせず、自ら考えて、汗を流し、一步一步歩いています。受け継がれてきたものを守る人、新しい挑戦をする人、地域の未来のためにまちに関わり続ける人たちの優しいおもてなしを待っています。

サードプレイスというコンセプトで開店しました。焼きたてのパンやランチのほか、長い時間居心地よく過ごせる工夫をしてまちづくりの情報も提供しました。今では、子育て世代の親子や何かを始めたい仲間のたまり場のようになっています。旧日光街道には、ここにしかないまち並みがあります。このまち並みで、食事をして、買い物をして、自分らしく過ごすようなサイクルができるいいななど。新しいコミュニティがたくさんできるまちにしていきたいですね。

### 一みんなが楽しい種を捨てる場所

本のある蔵 糀屋 戸田道子さん



旧日光街道の蔵や古民家が落ち着くんです。もともと小学校で子どもたちに読み聞かせのボランティアをしていて、子育てが一区切りしたときに私設文庫を立ち上げました。その後、この蔵を借りて読書が楽しめるカフェを始めたんです。この場所でチャレンジする人たちのつながりが生まれ、たんぽぽの綿毛のようにそれぞれの場所で花を咲かせてもらえばいいなと思っています。



### 一ご近所付き合いと暮らしやすさが魅力

植木屋人形店 会田ひろみさん

生まれてからずっとここに住んでいます。昔から住んでいる人が多いので、ご近所付き合いもあり、お祭りのときはみんなで盛り上がります。江戸の十軒店で学んだ職人がこの場所で人形製作を始めたのが越谷のひな人形の起源と言われています。関東三大ひな市と呼ばれるほどだったんですよ。子どもの頃はたくさんお店もありました。家族みんなで楽しめるお店が増えたらうれしいですね。

### 一まちの活気はまつりの活気から

久伊豆神社 小林威朗さん



旧日光街道の距離感が好きなんです。顔が見えて声が届くと気遣いや交流が生まれますよね。街道沿いの住民の皆さんとも積極的に関わることを心掛けています。越ヶ谷秋まつりは、かつて「ばか祭り」と言われるほどにぎわっていたそうです。皆さんと一緒にまちの活気を取り戻すチャンスはまつりにあるのかなって。昔ながらのまちの景観や祭りの熱気で越谷モデルのまちづくりができればと思います。



### 一旧日光街道から越谷のまちづくり

油長内蔵 若色欣爾さん

まちづくりは、古代から、中世、近世、現代と社会の進歩とコミュニティにあわせて変化してきました。旧日光街道を「みちまちづくり」のモデルケースとして捉え、未来のまちづくりに生かしてほしい。大切なのは、町並みはみんなのものという意識です。地域住民が中心に「みち」を地域資源として捉え、既存のルールに縛られない規制緩和なんかも検討すれば面白いまちになるのでは。

### 一物として残していく意味

旧木下半助商店 漆原直子さん

子どもの頃から古い建物や道具が好きで、亡き伯母の嫁ぎ先の木下半助商店にはときどき通っていました。この建物と旧日光街道を大切にしたいと思い、国登録有形文化財の登録申請をしました。実際に相続するとなると迷いも出ましたが、この建物がなくなるのは嫌だという気持ちが強くて。お店はもうやっていませんが、イベン

トやお祭り等があるときには、シャッターを開けて皆さんに立ち寄れるようにしています。今年の雑めぐりでは、ある若い男性が「この家ヤバいっすね」「こういう建物は絶対に取り壊したらダメっすよ」といながら帰っていました。歴史や文化を伝えるには、今あるものを大切に保存し活用する必要があります。まちづくりシンポジウムの開催に向けて準備を進めています。旧日光街道の活性化につなげていきたいです。

### 一ふらっと遊びに来てもらいたい

清水屋せんべい店 神谷賢さん



せんべいって越谷市の伝統的手工芸品なんです。食べたら無くなってしまうのに面白いですよね。受け継がれてきた伝統も大切ですが、もっと気軽に食べてもらいたいと思っています。地域の人の日常のおやつとして愛されていることが誇りです。旧日光街道は、人ととの距離が心地いい。ふらっと遊びに来たら自分のお気に入りに出会えるのでは。カフェなどで気楽に過ごすのもおすすめです。



### 一昔から変わらないモノ

岡塙製菓店 4代目店主

季節の和菓子などを一つ一つ丁寧に手作りをしています。地元の高校の卒業式で配られる紅白まんじゅうも昔から変わらない味にこだわっていて、卒業生がお店に買いに来てくれることもあります。「越谷くわい銘菓」をもっと多くの人たちに知つてもらえば。私が子どもの頃はお店もたくさんあってにぎわっていました。旧日光街道の歴史や文化を大切にしていきたいと思っています。

### 一暮らしになじんだ新しい生き方

came came 30 CAFE&BURGER 鈴木美緒さん



旧日光街道は古き良き風情の中で、新しい暮らしができるまち。人のつながりがしっかりあることも魅力だと思います。実家がパン屋をやっていたので、自分もいつかはカフェをやりたいと思っていました。この場所で開店できたのも人との縁がきっかけです。この街道沿いで定期的に開催される朝市があったらなって。早起きして今日のごはんは何がいいかなと考えるのって、すてきですよね。



### 一昭和レトロと温故知新

旧日光街道・越ヶ谷宿を考える会 会田眞理子さん

ぬ志徳陶器店や笹屋陶器店前で開催した「軒先ショップ」は多くの人にぎわい好評でした。若い学生さんに売り子をお願いして昭和レトロの陶器などを販売したんです。□コミで広まって遠方から来てくれる方もいて、大盛況にぎわい。また、雑めぐりなどのイベントでつるし雑の展示もしています。古いものを残しつつ、今住んでいる人が暮らしやすい新しいまちになるのが理想かな。

